



# セゾン投信 月次運用レポート

## 長期投資家の皆様へ

世界経済のコンディションはリーマンショック前以来の良好な循環で安定して、今年はグローバルに成長率を上振れさせることになりそうです。

特に力強い安定感を確立しているのが米国です。雇用は歴史的水準の完全雇用状態と言え、低金利下で企業の調達コストも劇的に下がって利益成長も加速しています。低金利が維持される中での景気拡大基調は株式市場にとって「適温相場」と称されて、米国株式は史上最高値を更新した以降も安定しています。

経済成長を牽引するのはハイテク事業のイノベーションで、FANGと言われるフェイスブック・アマゾン・ネットフリックス・グーグルに代表される巨大IT企業が産業構造全体を変革に導く期待感が株価に反映されていると言えます。

欧州でも実体経済は完全に底打ちして拡大傾向が加速して来ました。日本も気が付けばアベノミクス以降の景気拡大局面が息長く継続しており、金融緩和政策が一定の成果を顕在化させていると言えます。

一方で力強い経済拡大は、各国の金融政策に緩和からの転換を促すわけですが、世界的な低インフレ現象がそれを阻んでいて、米国では年末の利上げは見込まれるものの、以降のその動きは穏やかで慎重なスタンスが続けられそうで、株式市場の適温環境はまだ継続しそうです。

楽観が支配する市場にはやがて必ず反動が訪れるでしょうが、「セゾン号」はそうした時に底力を発揮できる長距離列車です。一切慎重さを失うことなく冷静に運行を続けており、乗客の皆さまにも楽観にはしゃがず、悲観に引きずられぬ本格的長期投資の旅を、どっしりと続けていただきたいと思います。

中野 晴啓

## ご留意事項

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮しておりません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

委託会社：セゾン投信株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会

<https://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口：03-3988-8668 営業時間 9:00~17:00（土日祝日、年末年始を除く）

# セゾン資産形成の達人ファンド

## 11月の市場動向

**株式：**【先進国で金融緩和の長期化観測が広がるなかで、景気の先行きに対する明るい見方が維持され、堅調な展開】

多くの国や地域で企業の良い景況感が確認されたほか、先進国では物価の伸びが低い水準に留まり、金融緩和環境が長期間継続するとの見方が強まるなかで、米国の税制改革への期待が根強いこともあり、先行きへの明るい見方が維持され、堅調な展開となりました。

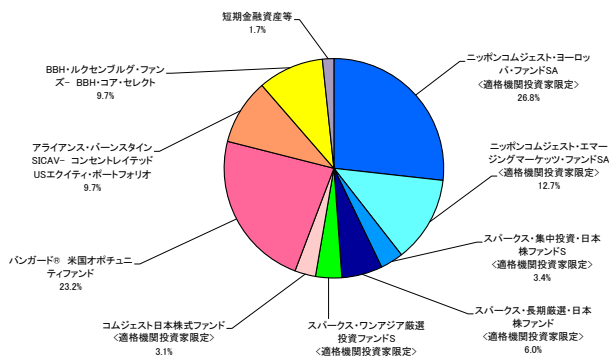
**為替：**【利上げ観測が後退したドルが下落し、ユーロが上昇。円は堅調な展開となり対ドルで円高、対ユーロで円安】

来年以降の利上げペースが緩やかなものになるとの見方が広がり、ドルが下落する一方で、ユーロは量的緩和の縮小が早まることへの警戒が強まり上昇しました。円は米国や欧州でも低金利が長期間維持されるとの見方が広がったことを背景に、堅調な展開となりました。

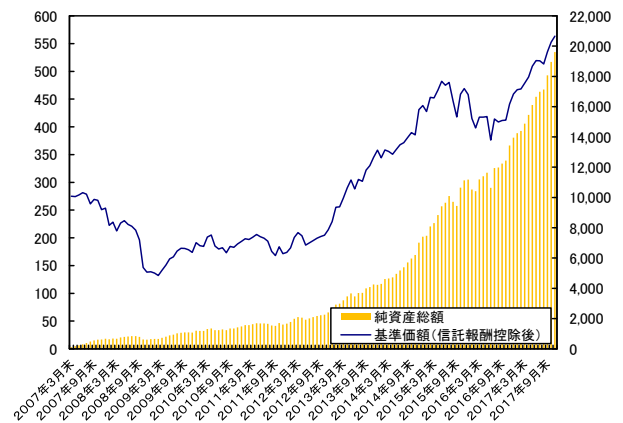
基準価額と純資産総額及び騰落率（2017年11月30日現在）

基準価額	純資産総額	設定来騰落率	過去1ヶ月の騰落率	過去6ヶ月の騰落率	過去1年間の騰落率
20,659円	534.8億円	+106.59%	+1.94%	+10.64%	+27.72%

資産配分状況(2017年11月30日現在)



純資産総額(億円) 基準価額と純資産総額の推移(設定来/月次) 基準価額(円)



## 11月の運用状況

### 今月の投資スタンス

今月は、定期積立プランなどのご購入により皆様からお預かりした資金を利用して、コムジェストヨーロッパファンド、コムジェストエマージングマーケットファンド、BBH コア・セレクト・ファンド、アライアンス・バーンスタイン米国株式集中投資ファンド、スパークス・ワンアジア・厳選投資ファンド、バンガード米国オポチュニティファンド、スパークス・長期厳選・日本株ファンドへの投資を行いました。なお、現金比率は前月と変わらず、月末時点で1.7%となっております。

### ファンドマネジャーからの一言

企業活動には定められた期限が存在せず、企業は社会の需要に応える製品やサービスを提供することで利益を生み出し続けることが出来るほか、時には新たな需要を生み出すことにより、利益を大きく拡大させることも出来ます。株式は企業の所有権であり、株式の保有者は、企業が利益を大きく拡大させた時には、その恩恵を受けることが出来る一方で、上手く行かなかった場合にも直接的な損失は購入した金額を失うことに限定されます。

よって、株式への投資においては、定性的な側面を重視して、長期的に利益を生み出していくことが出来る企業を選別すると共に、高すぎる値段で購入することを避けることや、適度な分散を行うことにより、損失を限定的なものとするように努めることが重要な点であると考えています。

当ファンドでは引き続き、地域的な分散を意識して資産配分を行うと共に、投資先ファンドを通じて、安全性や長期的な収益力を基準に銘柄の選別を行い、短期的な価格の動きではなく投資対象の価値を重視して株式投資を行うことでリスクを抑えながら、皆さまの継続的な投資を通じた長期的な資産形成のお役に立てるように努めて参ります。

運用部 瀬下 哲雄

## 基本的な投資スタンス

私共が投資対象としているファンドは、いずれも中長期的な視点で投資を行っておりますが、保有している株式が割高となった場合やより良い投資機会を発見した場合、投資先の状況に大きな変化があった場合等については銘柄の売却を行うことがあります。もちろん、どのファンドも長期投資の理念を共有しており、短期的な売買を繰り返すことはありません。

私共は各投資対象ファンドについて、各ファンドがカバーする銘柄選択の対象を幅広くすることを意識しながら目標とする地域及びファンド毎の配分比率を決定します。その上で、主にファンドの購入により配分比率の調整を行っております。もちろん、短期的な市場動向の予測に基づいて投資先ファンドの売買を行うことはございません。

当ファンドでは、各投資対象ファンドがファンダメンタル分析に基づく中長期的な視点から各銘柄への投資を行い、その上で私共が十分に国際分散を図ることができるように資産配分を行うことで、皆様の長期的な資産形成に資するよう運用を行っております。

## 当ファンドに係るリスクについて

当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

## 当ファンドに係る手数料について

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

### ◆購入時に係る費用

購入時手数料はかかりません。

### ◆解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

### ◆保管期間中に間接的にご負担いただく費用

#### 信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.5724%（税抜0.53%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年1.35%±0.2%（税込/概算）となります。

#### その他の費用・手数料

当ファンド：監査費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用等。監査費用を除くその他費用・手数料は、そのつど信託財産から支払われます。

投資対象とする投資信託証券：各ファンドにより、監査費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用等がかかる場合があります。

※これらの費用は、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限等を表示することが出来ません。

※投資家の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮しておりません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

委託会社：セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

<https://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口：03-3988-8668 営業時間 9:00～17:00（土日祝日、年末年始を除く）